



あがやま



令和4年11月17日(木) 草津市立波川小学校 学校だより 第5号

ちいさかたがたささ 地域の方々に支えていただいで・・・

早いもので、あっという間に季節が進み、2学期も残り少なくなってきました。本校は、地域の方にお世話になっている場面がたくさんあります。特に2学期は、「わくわく」(総合的な学習の時間や生活科等)を中心に行っている「しづかわESD」(ESDとは「Education for Sustainable Development」の略で、「持続可能な開発のための教育」と訳されています。)の取組、その他の学校行事等で多くの地域の方のご支援をいただいています。今の学習指導要領は「社会に開かれた教育課程」を求めています。これは学習そのものを地域に開き、地域の方に入ってくださいことで、より深い学習を展開しようとするものです。この趣旨は、地域の方からの支援なしには実現することができません。たくさんの方々のご協力を得て子どもたちの学習が充実できていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。今号では、その様子をご紹介します。



1年生では、さつまいもの苗植えから収穫、さつまいもパーティーまで、地域の方のお世話になりました。



2年生の教室に、登下校の見守り隊の方が来てくださいました。オンラインであとの2クラスとも繋がりました。



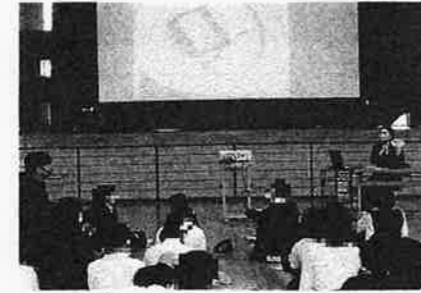
3年生は、手話を教えていただきました。手話で伝言ゲームをして、ぐっと身近に感じることができました。



4年生は、波川の花踊りを教えていただきました。地域の伝統を守ることの大切さも学びました。

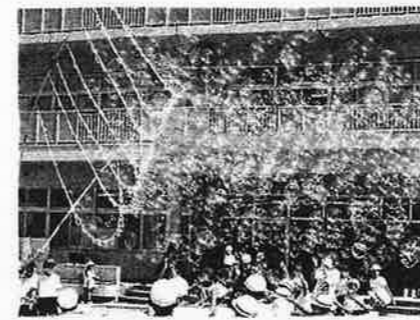


5年生は、でっち羊羹づくりをしました。ラベルの記載事項の意味もしっかりと学んでいました。



6年生が、琵琶湖真珠の養殖についてお話を聞かせていただきました。この学習は修学旅行に繋がっています。

その他にも、避難訓練に警察の方に来ていただいたり、シャボン玉名人の方に来ていただいて、あおぞらと1年生の子どもたちが大きなシャボン玉を作ったり、琵琶湖の漁師さんに来ていただいたり、年間何度もアトム文庫さんの読み聞かせを楽しませていただいたり、農園・ビオトープサポーターの方にビオトープの整備に協力していただいたり、更生保護女性の会のみなさんに花壇の苗植えに来ていただいたり、学習サポーターの方が町探検と一緒に歩いてくださったり、本当にたくさんのご支援をいただいています。



おおもあ しゅうがくりょこう 大盛り上がりの修学旅行

11月9日・10日、絶好の好天に恵まれて修学旅行を実施することができました。何よりも嬉しかったのは、6年生全員で行けたこと、大きな事故等なく帰校することができたことです。このことは、ご家庭からの並々ならぬご協力があったからこそだと思っています。ありがとうございました。

さて、旅行中は、6年生の子どもたちの集団としての力に驚かされることが度々ありました。どんな活動の時も、集合に遅れる子どもが1人もいません。指導が必要なほど集団活動を逸脱したり危険な行為をする子どももいません。さらに、実行委員を中心として、出発式、夕食時の出し物、帰校時の式等がたいへんしっかりと企画されていたこと、その出し物を全員がとても気持ちよく楽しんでみんなで盛り上げていたこと、それをごくごく自然にできていることには、特に驚か



されました。こうしたことは、子どもたちが6年生という集団に対して安心感をもっていることの表れなのだと思います。

言い換えれば、安全・安心な集団に育てていく、ということは学校生活の基盤であり、学校は常にそれが実現されるよう努力していかねばならないということでもあります。子どもたちの様子を見ながら、学校の在り方ということについて、改めて考えた修学旅行となりました。

きゅうしょくひかいてい 給食費改訂について

これまで、草津市学校給食センターは、月額3,800円の給食費で給食を提供しつつ、献立作成の工夫により食材価格の高騰に対応してきました。しかし、これまでと同様の給食の提供が困難になってきましたことから、令和4年12月からの給食費の改定と、12月～3月までの給食費の無償化が実施されます。詳しくは11月16日に配布しました「学校給食費の改定および

学校給食費無償化について」でご確認ください。

◆給食費の額	
現行	月額3,800円
改訂後	月額4,000円
(令和4年12月から)	
◆給食費の無償化	
令和4年12月～令和5年3月(4か月分)	